第1章

ソフトウェアを準備する

この章では、画像管理ソフト「ImageTouch」のインストール、ImageTouch を使うために必要なソフトウェアの準備について説明します。

システム環境

ImageTouch をお使いになるには、以下の環境が必要です。

補足

・Microsoft® Windows® 98（日本語版）を Windows 98、Microsoft® Windows® 98 Second Edition（日本語版）を Windows 98 SE、Microsoft® Windows® Millennium Edition（日本語版）を Windows Me、Microsoft® Windows® 2000（日本語版）を Windows 2000 と表記します。

基本ソフトウェア	Windows 98/98 SE
	Windows Me
	Windows 2000
パソコン本体	上記の基本ソフトウェアがプレインストールされたパソコンで、USB ポートを標準装備し、PC メーカー側で USB ポートの動作を保証していること。
CPU	Pentium 以上
メモリ	Windows 98/98 SE：32MB 以上（推奨 96MB 以上）
	Windows Me：64MB 以上（推奨 96MB 以上）
	Windows 2000：128MB 以上（推奨 256MB 以上）
インストール時のハードディスクの空き容量	10MB 以上
ディスプレイ解像度	640×480 ドット以上（推奨 800×600 ドット以上）
表示色	256 色以上（推奨 65000 色以上）
CD-ROM ドライブ	上記「パソコン本体」で使用可能な CD-ROM ドライブ
USB ポート	上記パソコン本体で使用可能な USB ポート
サウンド	上記「基本ソフトウェア」に対応している Sound Blaster または互換サウンドカード、スピーカー

重要

・カメラで記録された動画ファイルを再生するためには、QuickTime が必要です。

ソフトウェアをインストールする

ImageTouch と QuickTime をインストールします。

ImageTouch をインストールする

他のアプリケーションをすべて終了させてから、次の方法でインストールを行ってください。

重 要

・標準インストールを行った場合は、ImageTouch もインストールされています。この操作を行う必要はありません。ここで説明する操作は、ImageTouch のみをインストールするものです。Caplio Utility や USB ドライバーのインストール、および付属の CD-ROM に収められたソフトウェアについては「RR1 ソフトウェアガイド」を参照してください。

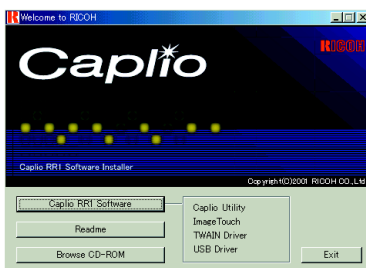
補足

・スタート画面が表示されない場合には、CD-ROM を参照して「Caplio RR1 Software」フォルダにある「Setup.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動してください。

1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

2 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM のスタート画面が表示されます。

3 「Caplio RR1 Software」を選択する

インストーラーが起動し、しばらくすると［設定言語の選択］画面が表示されます。

補足

・設定言語はあらかじめ「日本語」が選択されています。
・日本語以外を選択すると、ImageTouch はインストールできません。

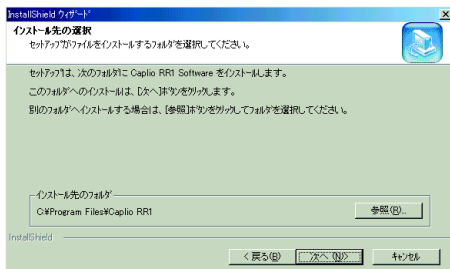
4 ［OK］を選択する

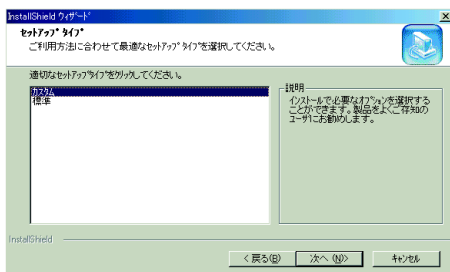
［InstallShield ウィザード］のようこそ画面が表示されます。

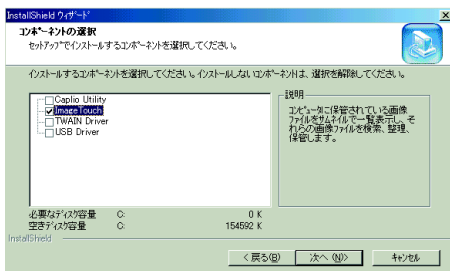
5 ［次へ］を選択する

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

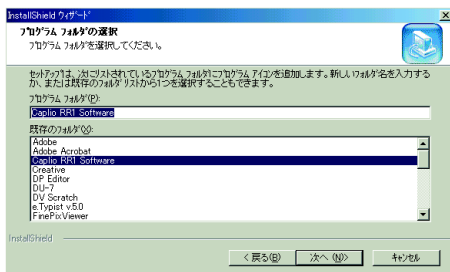
6 インストール先を確認して [次へ] を選択する

表示されているフォルダ以外のフォルダにインストールしたいときは、[参照] を選択してインストール先を選択してください。

[セットアップタイプ] 画面が表示されます。

7 「カスタム」を選択して [次へ] を選択する

[コンポーネントの選択] 画面が表示されます。

8 「ImageTouch」を選択して [次へ] を選択する

[プログラムフォルダの選択] 画面が表示されます。

9 フォルダ名を確認して［次へ］を選択する

表示されているフォルダ以外のフォルダにインストールしたいときは、フォルダ名を入力してインストールしてください。

10 メッセージにしたがってインストール作業を続け、「InstallShield ウィザード」の完了画面で［完了］を選択する

インストールが完了します。

■ QuickTime をインストールする

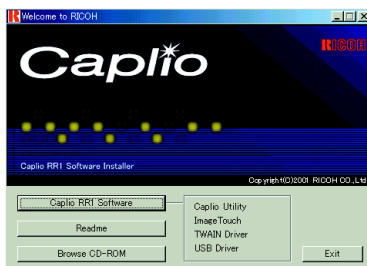
・お使いのパソコンに、すでにQuickTime 4.1.2 以上がインストールされている場合には、この作業は必要ありません。

QuickTime は、カメラで記録した動画を見るときに必要なソフトウェアです。

1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

2 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

CD-ROM のスタート画面が表示されます。

3 「Browse CD-ROM」を選択する

CD-ROM の内容が表示されます。

4 ［QuickTime］フォルダをダブルクリックする

5 ［QuickTime Installer］をダブルクリックする

QuickTime ソフトウェアのインストールが始まります。

6 画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進める

補足

・インストール中に QuickTime Pro 用の「ユーザ登録」ウィンドウが表示されます。QuickTime Pro の「ユーザ登録番号」をお持ちでない場合は、何も入力せずに「次へ」をクリックしてください。

第2章 ImageTouch を使う

この章では、ImageTouch の起動と終了、画面に表示されるボタンやメニューの使い方など ImageTouch の基本的な操作と設定について説明します。

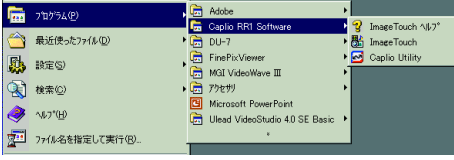
ImageTouch の起動と終了

ImageTouch の起動と終了の操作について説明します。

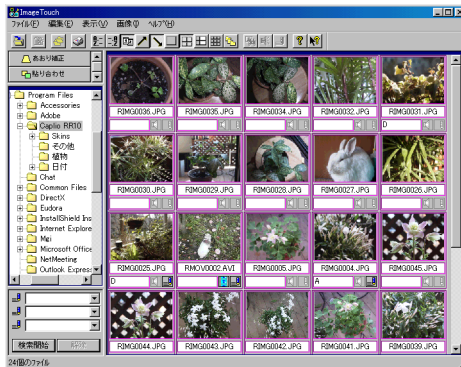
ImageTouch を起動する

ImageTouch を Windows のスタートメニューから起動します。

1 Windows のタスクバーの［スタート］を選択する

2 ［プログラム］、［Caplio RR1 Software］をポイントし［ImageTouch］を選択する

ImageTouch が起動し、サムネイル一覧が表示されます。

・ImageTouch を起動したときに、最初に表示するフォルダを設定することができます。

P.81「ImageTouchの起動フォルダを設定す

P.23「サムネイル一覧でできること」

ImageTouch を終了する

ImageTouch を終了します。

1 ［ファイル］から［終了］を選択するか、画面右上の ☒ をクリックする

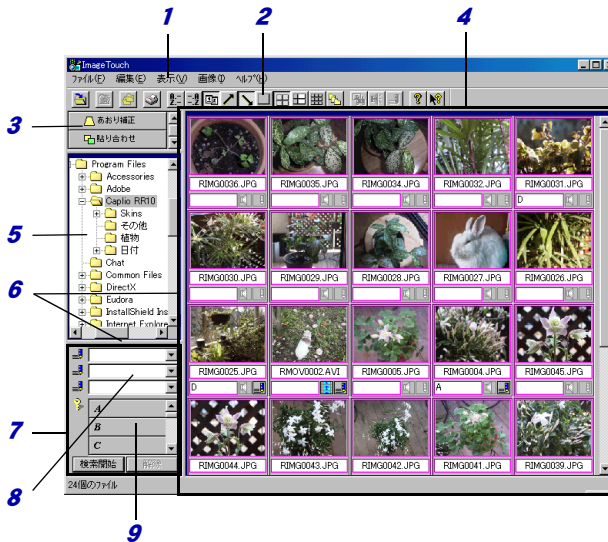
ImageTouch が終了します。

P.105「ファイルメニュー」

ImageTouchの画面について

ImageTouch の画面に表示されるさまざまな要素の見方や使い方を簡単に説明します。

サムネイル一覧

ImageTouch を起動すると表示されるのが「サムネイル一覧」です。この画面には、指定したフォルダに保存されている画像がサムネイル（小さな絵）で表示され、どんな画像が保存されているかを一目で確認できます。

***1* メニューバー**
メニューを表示します。

***2* ツールバー**
ツールボタンを表示します。プルダウンメニューの中から、使用頻度の高いコマンドをアイコン表示（ツールボタン）します。

***3* アイコンバー**
登録したアプリケーションソフトのアイコンとタイトルを表示します。最大 26 個登録できます。
アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションソフトが起動します。

画像を扱うアプリケーションソフトの場合は、画像ファイルをアイコン上にドラッグ＆ドロップすると、アプリケーションが起動します。
右クリックすると、フローティングメニューを表示します。

P.84「他のアプリケーションを利用する」

4 サムネイル表示領域
サムネイル（小さな絵）を表示します。
リコーデジタルカメラで記録した静止画の画像および音声、動画のサムネイル枠は紫色で表示されます。

P.19「サムネイル表示領域」

5 フォルダ表示領域
フォルダを表示します。
フォルダを選択しコピー先のフォルダへドラッグ＆ドロップすると、フォルダをコピーできます。
フォルダを選択し移動先のフォルダへ Shift キーを押しながらドラッグ＆ドロップすると、フォルダごと移動できます。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

6 マウスで境界線をドラッグすると、フォルダ表示領域とサムネイル一覧画面または検索バー領域の表示割合を変更できます。

7 検索バー領域
キーワードやメモに含まれる文字列を指定して［検索開始］をクリックすると、指定したファイルを検索します。
［解除］を選択すると、検索を解除し、全てのサムネイルを表示します。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

8 メモ検索欄
文字列を入力して、［検索開始］をクリックすると、指定した文字列を含むメモが設定されているファイルを表示します。

P.50「メモで検索する」

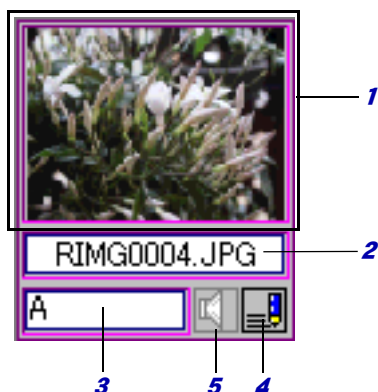
9 キーワードボタン

キーワードボタンを選択して、[検索開始] をクリックすると、選択したキーワードが設定されているファイルを表示します。

P.49「キーワードで検索する」

・キーワードボタンが表示されていないときは、フォルダ表示領域と検索バー領域の境界線（P.17 図中の 6）の割合を調整してください。

サムネイル表示領域

サムネイル表示領域には画像だけでなく、ファイル名や撮影日など、画像に関する情報も同時に表示されます。

1 サムネイル表示

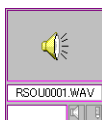
画像、音声、動画ファイルのサムネイルを表示します。

画像ファイル

ダブルクリックするとビューアーが起動し、画像補正、画素数変更、トリミング、減色、表示倍率の変更などができます。

P.63「画像を編集する」

音声ファイル

音声を示すアイコンで表示されます。ダブルクリックすると音声を再生します。

補足

・動画を再生するには、お使いのパソコンに QuickTime がインストールされている必要があります。

動画ファイル

カメラで記録した動画ファイルは撮影した最初の画像をサムネイル表示します。

それ以外の動画ファイルは、次のような動画を示すアイコンで表示します。

動画ファイル（*.AVI）（*.MOV）をダブルクリックすると、QuickTime が起動し動画を再生します。

2 付属情報表示領域

選択した付属情報の種類によってファイル名、撮影者名、撮影日、カメラメモのいずれかを表示します。
付属情報表示領域に撮影日以外の情報が表示されている場合、ダブルクリックすると、ファイル名を変更できます。
付属情報表示領域に撮影日が表示されている場合、ダブルクリックすると、撮影した日時の情報を変更できます。

3 キーワード表示領域

設定されているキーワードを表示します。
サムネイルを選択し、設定したいキーワードのボタンにドラッグ＆ドロップすると、サムネイルにキーワードが設定されます。
ダブルクリックするとキーワードを設定できます。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

4 メモ設定有無表示

メモの設定の有無をアイコンで表示します。

 メモが設定されています。

 メモは設定されていません。

ダブルクリックするとメモ入力ダイアログが表示され、メモを入力、変更できます。

5　音声設定有無表示

音声の設定の有無をアイコンで表示します。
リコーデジタルカメラで音声付きで撮影したファイル、アフレコ設定したファイルは、紫色のアイコンで表示されます。

 音声が設定されています。

ダブルクリックすると音声を再生します。

 音声は設定されていません。

・動画ファイルの場合、音声設定のアイコンの位置に次のような動画を示すアイコンが表示されます。